



名称	龍泉寺磨崖仏
よみがな	りゅうせんじまがいぶつ
指定	市指定
種別	史跡
種類	遺跡
所在地	小泉町
所有者	龍泉寺
員数	19 体
指定年月日	昭和 37 年(1962)5 月 28 日
構造形式	石造
時代	江戸時代
公開状況	常時公開
交通案内	JR忠海駅から北へ約 2km

【解説】

磨崖仏は、龍泉寺の背後の白滝山山頂にある巨大な花崗岩に彫られています。南側にあるのが釈迦三尊像しゃかさんぞんで、北側にあるのが十六善神像じゅうろくぜんじんです。

釈迦三尊像は、それぞれ雲に乗り、中尊は釈迦如来坐像で、脇侍は迦葉きょうじ・阿難かしょう尊者あなんそんじゃ立像りゅうぞうです。十六善神像は、3面に分けて9体・5体・2体が彫ってあります。